

八戸市における中学校部活動の地域移行に関する検討状況等について

八戸市教育委員会
八戸市観光文化スポーツ部

当市では、令和5年4月、「八戸市地域スポーツ・文化活動検討協議会」を設置し、中学校部活動の地域移行を円滑に進めるための協議を行っております。これは、学校単位で行ってきた部活動を地域単位で行えるよう、まずは休日（土日祝日、以下同様）の部活動から段階的に地域移行していくことが示された国の基本方針に則ったものです。

このことについて、検討協議会におけるこれまでの検討状況や目指している方向性についてお知らせします。

なお、今後の検討状況によっては、スケジュール等が見直される場合もあります。

また、検討協議会における協議内容は、市ホームページにおいて公開しておりますので、御参照ください。

【市HPアドレス：<https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/gakkokyoikuka/johokokai/1/19847.html>】



Q1. 「地域移行」を検討しているのはなぜ？

現在の中学校部活動が抱える課題の解消を図り、少子化の中でも子どもたちが継続してスポーツや文化活動に親しむとともに生涯にわたって取り組む土台を培うためです。

中学校部活動が抱える主な課題は、次の3点です。

- ①深刻な少子化にともない、各学校における部活動数、部員数、指導者数が減少し、学校単位での活動が維持できなくなっている。
- ②教員に競技等の経験がなく、専門的な指導が難しい場合があることに加え、生徒の多様なニーズに応じた活動の選択肢が確保できなくなっている。
- ③休日も含めた部活動指導により、教員の長時間勤務が課題となっている。

Q2. 「地域移行」の課題は？

検討協議会では、主に次のことに関する課題があげられています。

- ・学校部活動の受け皿となる「地域クラブ活動」の運営団体の在り方
- ・指導者の確保（指導者の研修、大学生の活用等）
- ・活動場所の確保（学校施設の活用の在り方等）
- ・大会の在り方（教員が担ってきた大会運営の在り方、学校単位を前提としてきた大会参加の在り方等）
- ・会費の在り方（指導者への報酬等）
- ・保険の在り方
- ・移行期の在り方（平日の学校部活動との関連等）
- ・既存のスポーツ・文化芸術活動団体との兼ね合い

解決すべき課題が多岐にわたってあげられており、移行にともなう不安感の払拭のためには、一層丁寧に段階を踏む必要があるのではないかと、いった意見が出されています。

Q3. 目指しているスポーツ・文化活動環境のイメージは？

現段階では、**既存の総合型スポーツクラブ、クラブチーム、民間事業者等によるスポーツ・文化芸術活動と、学校部活動の受け皿として新たな運営団体が担う「地域クラブ活動」**の二本立てを想定しています。

クラブチーム等による
スポーツ・文化芸術活動

地域クラブ活動
(学校部活動の受け皿)

Q4. 「地域移行」をどのように進めるのか？

現段階では、次のようなスケジュールを想定しています。

- ①R7年度秋頃～R10年度

休日のみ、複数の中学校による**合同部活動を実施**する。

平日は、これまでと同様に学校ごとの部活動を実施する。

- ②R11年度～

休日のみ、**新たな環境(Q3参照)へ移行**する。

平日は、これまでと同様に学校ごとの部活動を実施する。

合同部活動は、複数の中学校が集まって合同で活動するような形を想定していますが、仕組み等詳細については今後検討を進めることとしています。

Q5. 令和6年度の中学校部活動は？

令和6年度は、検討協議会において、合同部活動の実施等に関する協議、準備を進めていきます。**中学校部活動については、休日も含め、これまでと同様に、各中学校において学校主体で運営、実施します。**市教育委員会では、部活動指導員の配置拡充に努めるとともに、これまでと同様に各校で指導する外部指導者への支援を継続していきます。

【問い合わせ】市教育委員会学校教育課 TEL:0178-43-9153
市観光文化スポーツ部スポーツ振興課 TEL:0178-43-9159
市観光文化スポーツ部文化創造推進課 TEL:0178-43-9156